

殿ふるさと会

市町村名 藤枝市

地域			岡部町殿集落一円		代表者名	大石久志	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (h a)	水田	18.00	対象面積 (h a)	水田	17.50	対象資源	数 量		
	畑	5.00		畑	3.75	農用地	21.25ha		
	草地			草地		開水路	7.6km		
	計	23.00		計	21.25	パイプライン			
主要作物	水稻・茶		参加団体	JA大井川殿支部 殿農業機械利用組合 西川原水利組合 二つ谷水利組合 五十又水利組合 殿町内会 婦人会 コスモス・クラブ コスモスを咲かせよう会 花の会 子供会 朝比奈産業 清水工業				ため池	
構成員	農業者	非農業者	計					農道	8.3km
人 数	11	9	20					事業費(年)	875,000
主な活動内容	(基礎部分) ・遊休農地等の発生状況の把握 ・施設の点検 ・共同作業計画の策定 ・草刈り ・配水操作 他		(農地・水向上) ・施設の機能診断 ・診断結果の記録管理 ・年度活動計画の策定 ・きめ細やかな雑草対策 ・ゲート類等の保守管理の徹底 ・機能診断、補修技術の研修 他		(農村環境向上) ・生態系保全計画の策定 ・啓発活動 ・学校教育等との連携 ・景観形成、生活環境保全計画の策定 ・農業用水の地域用水としての利用、管理 ・景観形成のための施設への植栽等 ・農用地を活用した景観に配慮した作付け ・農用地等を活用した景観形成活動				
地域の概要	藤枝市岡部町の北部に位置し、水稻・茶(玉露・かぶせ茶)を中心とした農業を営んでいる。都市住民との交流や地産地消など、地域の活性化の取り組みが盛んに行われている。しかし、近年、集落全体の高齢化が進み、農地・水路・道路など資源保全・維持活動の衰退が懸念されている。								
目指すべき方向	住民一人ひとりが古来より築き上げてきた資源や環境を後世に残すと共に、魅力と活気あるふるさとづくりに取り組む				コスモス事業(種まき)				
活動の感想	資源や環境の保全、農地の保全・補修等行い、少しずつであるが自立してきた。中でもコスモス栽培・小学生の農業体験授業(田植え・稲刈り)・古来よりの伝統行事である『虫おくり』等、非農家・住民の子供達・他市町村から多くの方々が来訪し活気あふれた。								
課題	住民の農業や資源・環境の意識は、もともと高かったが、高齢化が進み、世代交代時が、人材不足・意識低下が心配される。				進入路の改修・新設				
抱負・コメント	他市町村からの来訪が多いという利点を生かし、みんなで築くふるさとにしていきたい。								
					小学校5年生の稲作体験(田植え)				